

コレクションで振り返る刈美の軌跡

# DIARY DIARY DIARY DIARY PLAY BACK! 1983-2022

開館40周年記念

休館日 | 月曜日(5月1日は開館)、5月9日[火] 開館時間 | 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
主催 | 刈谷市美術館 後援 | 愛知県教育委員会

上から、宇野亞喜良《演劇実験室◎天井棧敷公演「星の王子さま」ポスター》(部分) 1968年 / 河目錦二《たのしいおしょうがつ「観察絵本キンターブック「おしょうがつ」》原画》(部分) 1957年 / 市川晃《富山村大谷神楽》(部分) 1982年 / 村上康成《「ピンクがとんだ日」原画》(部分) 2014年 / 篠原有司男《刈谷の嵐》(部分) 2017年 © Ushio + Noriko Shinohara

2023.4.22 sat - 6.18 sun

刈谷市美術館  
KARIYA CITY ART MUSEUM

入場無料



# PLAY BACK:1983-2022 —コレクションで振り返る刈美の軌跡—

1983年に開館した刈谷市美術館は、今年で開館40周年を迎えます。これまでに日本の近・現代美術にかぎらず、絵画やイラストレーションの展覧会などを積極的に開催し、多くの方々に親しまれてきました。また、こうした展覧会活動をきっかけに多様なジャンルの作品収集にも努め、洋画、日本画、立体作品のほか、絵本原画やポスターなどを含む特徴的なコレクションを形成してきました。

開館40周年を記念する本展では、3,800点を超える当館コレクションの中から、開館以来の展覧会や作品収集活動を切り口に厳選した約160点を展示します。「郷土の美術」「現代の美術」「絵本の世界」といったテーマ展示に加え、過去の展覧会ポスターや図録もあわせて紹介します。“刈美”が歩んできたこれまでの活動を振り返り、バラエティ豊かな作品をどうぞお楽しみください。



1

2



3



4



5

1. 下村良之介《月明を翔く「衛」》1987年 2. 及川正通《演劇実験室◎天井桟敷公演「ガリガリ博士の犯罪」ポスター》1969年 3. 後藤純男《淡墨桜》1987年  
4. 和田英作《春暁》1949年 5. 長新太《『イカタこつるつる』原画》2004年

## 予告 コレクション展:PLAY BACK2—地域ゆかりの美術—

PLAY BACK展の第2弾。「地域ゆかりの美術」は当館コレクションの特色のひとつです。第1弾でお見せしていない大正期から現代までの絵画約40点を紹介します

2024.1/20[土]～3/10[日] 会場:1階展示室 入場無料

周辺情報 刈谷市歴史博物館 tel.0566-63-6100

「北斎漫画—驚異の眼・驚異の筆—」4/22[土]～6/4[日]

一般観覧料600円(中学生以下無料)、毎週月曜休館

## 刈谷市美術館 KARIYA CITY ART MUSEUM

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5

TEL: 0566-23-1636 FAX: 0566-26-0511

<https://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

交通案内 刈谷駅はJR「名古屋駅」から快速で約20分

[電車] JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分

[車] 名古屋方面より:国道23号線(知立バイパス)「ーツ木IC」から約5km \*駐車場あり(無料)



ギャラリートーク

学芸員による作品解説会。展覧会の思い出や収集経緯などを交えてお話しします

4/28[金]・5/5[金]・5/13[土]・5/26[金]・6/10[土]・6/18[日] 開催

【各日とも】13:30～(40分程度)

申込不要、参加無料

造形プログラム

1. こどもの日スペシャル:Let's プラ板! 5/5[金] 開催

君だけのオリジナルキーホルダーやアクセサリをプラ板でつくろう!

2. 母の日スペシャル:デコポコ・メダル 5/14[日] 開催

いろんな材料を切ったり貼ったりして、母の日記念のメダルをつくろう!

【1,2ともに】10:00～15:00(12～13時を除く) \*材料がなくなり次第終了

当日随時受付(未就学児は保護者同伴)

参加無料